

2012年9月20日(木)

ちよだプラットフォームスクウェア

402会議室

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：金子純代(議長) 事務局：熊谷一樹 書記：中山遼平
- ◆出席者：小山匠
- ◆開会 19:00

◆委員会の運営について

- ・ 委員会メンバー名簿の作成に関して、どこまで委員会メンバーとして登録するか議論あり。
- ・ できるだけ関係者にメンバー登録してもらうよう事務局から再度連絡する。メーリングリストを作成し、情報の共有、一斉配信ができるようにする。
- ・ 委員会を開催するスケジュールの調整を早い段階で行い、周知する。木曜が候補？
- ・ 年度内のスケジュール感としては、10月、11月、12月に1回ずつ開催し、2013年1月の事業報告書提出に向けてまとめる。2月、3月は次年度事業計画について協議していく。

◆理事会(9/8)報告(中澤) \*理事会出席者が今回いなかったため資料ベース。

- ・ 2012, 2013年度のJSAF組織案を確認した。
- ・ ユース世代制式艇種に向けた420級購入資金援助のお願い。
- ・ ロンドンオリンピック、日本セーリングチームのレポートを確認した。

◆中国招待レースの報告(中山)

- ・ ルシャンカップには、日本から3チーム(ターコイズ, ライオンハート, ワイレア)が出場した。成績は、ターコイズが3位/16艇 (FT26クラス), ライオンハートが4位/10艇 (FT10クラス), ワイレアが4位/10艇 (F40クラス)であった。
- ・ 中日韓キールボート親善レガッタは、日本から3チーム(月光, コンコード, ターコイズ)が出場した。成績は10チーム中、ターコイズ2位, コンコード4位, 月光8位であった。
- ・ 中日韓キールボート親善レガッタと同時に開催されたフォーラムでは、3国の代表(日本からは中澤委員長がJSAF代表として参加)がスピーチを行い、来年以降の親善レガッタ開催を確認した。
- ・ 2013, 2014年に関しては、中国ヨット協会と日照市との契約があるとのことで、引き続き日照市で開催する予定となった。2015年以降は、日本, 韓国で持ち回り開催をできないか、2014年の親善レガッタで相談、決定する次第となった。

◆チャイナカップ（中澤）

- ・ 10月26-29日に中国・香港及び深圳市で行われる。
- ・ 日本からは3チーム（Gefion, Turquoise, Risotada）が出場予定。
- ・ レガッタの様子や成績を J-Sailing、バルクヘッドマガジンなどに掲載してもらおう。（中山）

◆NYYC インビテーションナルカップ

- ・ 出場チームの公募、予選を行う予定。告知がまだであり、スケジュールとして急ぐ必要がある。（中澤）
- ・ JSAF 代表チームである以上、何らかの支援をできないか。（小山）
- ・ 今後の対応について、委員長に一任する。

◆キールボートパーク構想（中澤）

- ・ 7月に榊リビエラ様へ提案したキールボートパーク構想について結果を確認する。
- ・ 新西宮ヨットハーバーがワンデザインボート（YAMAHA23）の処分を検討しているという話もあり確認する。

◆その他

- ・ Asia Pacific Student Cup 2012 Match Race（9月19～22日/シンガポール）に吉田工作氏のチームが出場している。スポンサーの募集を行っており、大学対抗マッチレース優勝チームとして学生マッチ予算から5万円の経済支援があった。
- ・ 次回の外洋合同委員会会議が2013年2月2日～3日に沖縄県宜野湾市で開催予定。参加希望者は連絡を下さい。

◆閉会 20:30

- ◆次回委員会の開催日：2012年10月16日（火）ちよだプラットフォームスクウェア 506 会議室